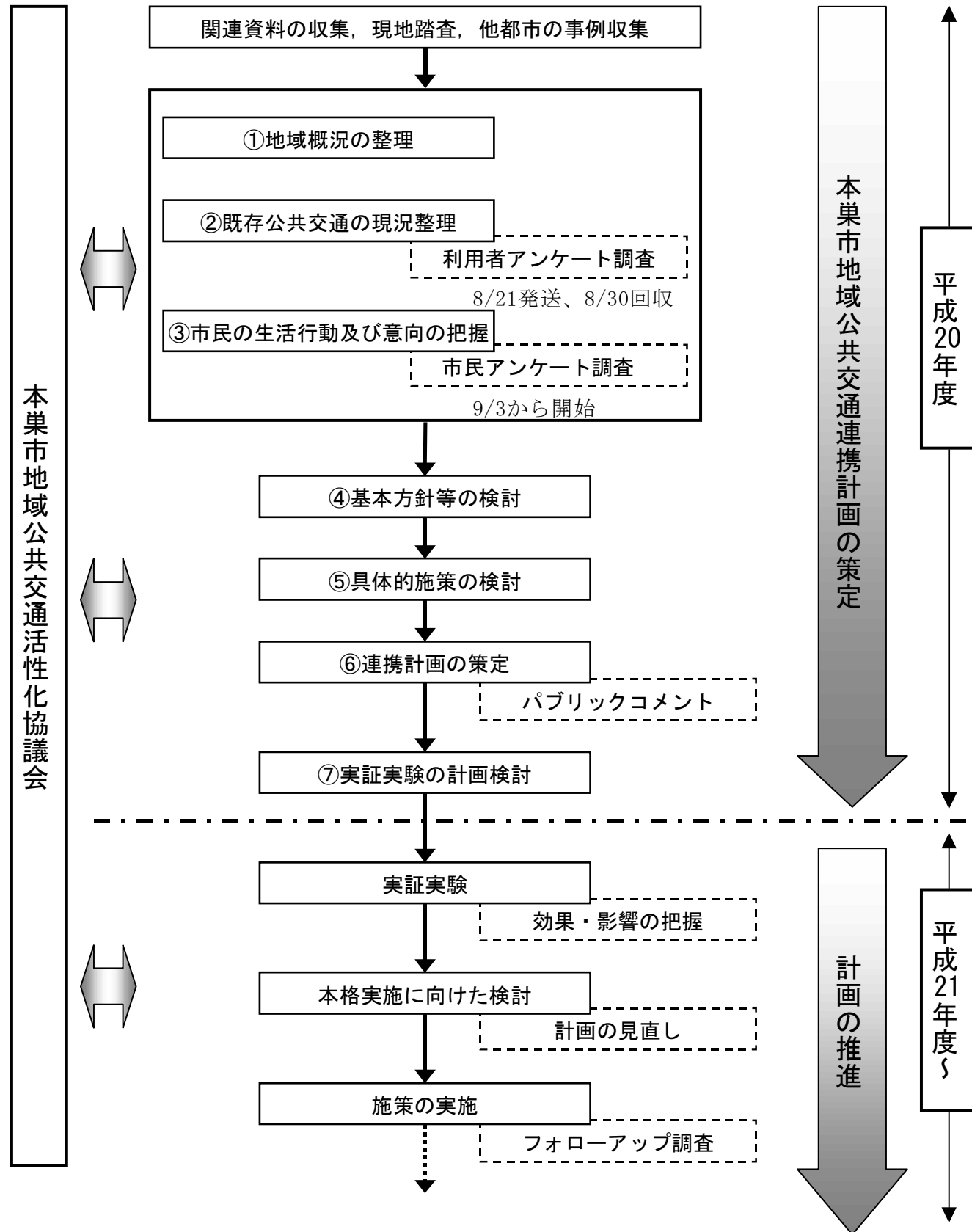


本巣市地域公共交通総合連携計画

1. 計画策定～計画推進までのフロー



2. 計画策定の実施方針（平成20年度）

- ①地域概況の整理**
 - ◆計画策定の前提条件となる人口分布、都市基盤施設の整備状況、上位計画等の整理を行う。
 - ・人口分布（町丁字レベル）、通勤通学流動
 - ・都市基盤施設の整備状況（道路網、公共交通網、公共施設、その他主要施設）
 - ・上位計画（本巣市第1次総合計画、都市計画マスタープラン、広域的公共交通のあり方）
- ②既存公共交通の現況整理**
 - ◆樽見鉄道・路線バス・市営バスのサービス水準や利用実態等の整理を行う。なお、市営バス（根尾地域自主運行バス、行政福祉バス・ササユリ、もとバス）については、今後の再編に向けて詳細な利用実態やニーズを把握するために利用者アンケート調査を実施する。
 - ・各公共交通の概況（サービス水準、利用者数の推移、経営状況など）
 - ・樽見鉄道の利用実態（駅別乗降者数、駅別端末交通手段など）
 - ・路線バス・市営バスの利用実態（路線別・曜日別利用者数、バス停間利用者数など）
- ③市民の生活行動及び意向の把握**
 - ◆買い物・通院・通学などの生活行動、公共交通に対するニーズ、公共交通を維持・確保していくための行政支援に対する意向等を把握する市民アンケート調査を実施する。（世帯を無作為抽出し調査票を郵送配布・郵送回収）

対象者	主な調査項目
世帯代表者	公共交通が便利で使いやすいまちづくりの必要性 公共交通を維持・確保していくための行政支援に対する意向
高齢者	通学・買い物・娯楽などの生活行動（行き先、利用交通手段など） 公共交通に対するニーズ
高校生	買い物・娯楽・通院などの生活行動（行き先、利用交通手段など） 公共交通に対するニーズ

- ④基本方針等の検討**
 - ◆①～③の結果を踏まえ課題を整理し、本巣市における公共交通のあり方に関する基本方針、上位計画との整合を図った公共交通ネットワーク整備の方向性、目指すべき公共交通のサービス水準について検討する。

- ⑤具体的施策の検討**
 - ◆④の検討結果に基づき、今後の具体的施策について検討する。

主なテーマ	施策メニュー案
市営バスの再編	運賃体系の見直し、ルート変更 新たな公共交通サービスの導入（デマンドタクシーなど）
公共交通利用促進	P&R駐車場・C&R駐輪場の整備 ピーク時運行本数の増便、乗り継ぎ割り引き
公共交通拠点整備	広域的と市内公共交通の乗り継ぎ機能を備えた公共交通拠点の整備

- ⑥連携計画の策定**
 - ◆重点的に取り組むべき施策を抽出し、目標、実施体制、施策スケジュール、費用負担方法等を検討し、施策実施計画書としてとりまとめる。また、計画に市民、利用者、その他利害関係者の意見を反映させるため、資料をHPで公開してパブリックコメントを実施する。

- ⑦実証実験の計画検討**
 - ◆重点施策の中で、効果・影響を把握することが必要な施策を抽出し、次年度以降の実証実験内容について検討し、実証実験全体の実施計画書を作成する。